

受講申込日 チェックしてください

第12期: 2025年10月4日(土)・5日(日) 第13期: 2025年3月14日(土)・15日(日)

氏名	ふりがな		(男・女)
生年月日 (西暦)	年	月	日生 (現在 歳)
住所	〒 ー		
連絡先	TEL:	携帯番号:	
Eメール			
受講動機			

①郵送、FAXでのお申し込み

宛先: 檜原森のおもちゃ美術館
おもちゃ学芸員養成講座担当宛
住所: 〒190-0200 東京都西多摩郡檜原村 3783 番地
FAX: 042-588-4045

②フォームからのお申し込み

右記のQRコードから
必要事項をご入力の上、
送信ください。



※募集は各開催日の14日前でメ切らせていただきます。

東京おもちゃ美術館について ~広がるおもちゃ美術館~

東京おもちゃ美術館 検索

東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、赤ちゃんからお年寄りまで豊かな出会いと楽しみを体感できるミュージアム。330名を超えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」をはじめ、地域の方など多くの方々と協力し、運営を進めています。また、2014年4月には沖縄県国頭村に「やんばる森のおもちゃ美術館」を設立、今回の檜原森のおもちゃ美術館は、第7館目の姉妹おもちゃ美術館として誕生しました。檜原の文化と自然の魅力をより多くの方に知っていただけるよう、上記美術館設立・運営のノウハウが活かされています。

<https://art-play.or.jp/ttm/>

全国に広がる「おもちゃ美術館コンソーシアム」



本誌に掲載されている内容に関しては
右記のご連絡先までお問い合わせください。

NPO法人東京さとやま木香會 檜原森のおもちゃ美術館
tel:042-588-4044 mail:info@hinohara-toymuseum.com



おもちゃと遊びで檜原村の魅力を伝えるボランティアスタッフ
おもちゃ学芸員養成講座
HINOHARA TOY CURATOR



檜原村の豊富な自然を活かした
体験型美術館で活動しませんか？

東京都で唯一の村である檜原村[®]。村内の森林率は93%にも達し、その深く、そして美しい森の魅力をふんだんに伝えるべく「檜原森のおもちゃ美術館」は設立されました。おもちゃと遊びによって村全体を元気にする「檜原村トイ・ビレッジ構想」にもとづき、村民はもちろん、都内近郊から幅広くお客様を招き、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる「体験型美術館」を目指します。また、地域材を活用したおもちゃの製造・販売も行い、さまざまな手法で、木の魅力を幅広い世代に伝えていく場所となります。 ※鳥しよ部を除く

- 主催: NPO法人東京さとやま木香會
- 共催: NPO法人芸術と遊び創造協会、東京おもちゃ美術館
- 後援: 檜原村、檜原村社会福祉協議会、檜原村観光協会
- 協力: 株式会社ON-WIPPS

受講生募集!!

第12期 2025年
10月4日(土)・5日(日)
第13期 2026年
3月14日(土)・15日(日)

会場: <1日目>フレア五日市 中のひろば
(東京都あきる野市館谷台26-1)
<2日目>檜原森のおもちゃ美術館
(東京都西多摩郡檜原村 3783番地)

開催時間: <1日目>9:30~16:00、<2日目>9:30~16:30
※定員20名での開催
※万が一会場が変更になる場合は事前にご連絡させていただきます。

お客様にワクワクとドキドキを伝える「おもちゃ」と「遊び」の伝道師です。

檜原森のおもちゃ美術館は、おもちゃや遊びを通して檜原の魅力を伝え、多世代交流を楽しむ体験型のミュージアムとして設立。国産材の木のおもちゃをはじめとする、さまざまな優良なおもちゃとお客さまを繋ぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人となっていただくおもちゃ学芸員を募集します。おもちゃの使い方や、お客様に館内の説明をするだけでなく、檜原の豊富な自然や文化を伝える伝道師として活躍いただける方、何よりも子どもと接するのが好きな方のご応募をお待ちしております。

様々な地域で、
2,500名以上のおもちゃ学芸員が
活躍しています！



おもちゃ学芸員 活動を楽しむ 4つのポイント



特技を生かす活躍の場

伝承遊び、読み聞かせ、木工など、ご自身の特技を生かし、皆さんそれぞれが楽しんで活動いただけます。



生涯学習の学び舎

館内のおもちゃと遊びのスキルアップ講座など、さまざまな学びの機会をご用意しております。



同じ思いを持つ仲間との交流

学校でいうところの部活動のように、同じ趣味や特技や思いを持つ仲間と交流の機会が得られます。



ライフスタイルに合わせた活動

生活リズムに合わせた活動ができるので、ご自身のペースで活動を深め、社会との繋がりを継続できます。



おもちゃ学芸員養成講座 内容

おもちゃ学芸員に必要な、**おもちゃや遊びの知識、お客さまを迎えるためのホスピタリティ**を遊びの体験を通して学びます。おもちゃで遊びながら、ワクワク・ドキドキと一緒に体感しましょう！

■おもちゃ美術館総論

おもちゃ美術館が大切にしていることや、おもちゃ学芸員の役割について学びます。

■おもちゃの遊び方実践

おもちゃ一つでもたくさんの遊び方、楽しみ方を生み出すにはコツがあります。おもちゃで遊びながら、いろいろな楽しみ方を学びましょう！

■おもちゃと遊びの文化継承

日本の伝承遊びやわらべうた遊びの大切さを体験を通して学びます。

■手作りおもちゃ体験

木や葉っぱなどの自然物を使った手作りおもちゃと一緒に作ります。どんなおもちゃができあがるかお楽しみ！

全国初！「外遊び」の魅力を伝える学芸員養成講座

檜原森のおもちゃ美術館は、山道、小川など、子どもはもちろん、大人も楽しめる「天然の遊び場」に恵まれています。私たちは、この最高の環境をふんだんに活かすべく、美術館内にあるおもちゃで木の魅力を伝えるだけでなく、自然の中での遊びの魅力を伝える、「そとあそび学芸員」の養成講座を開催いたします。インドアも、アウトドアも楽しめる、全国初的美術館として自然の魅力を発信して参ります。

※「そとあそび学芸員」養成講座は、おもちゃ学芸員養成講座修了後のフォローアップ講座です。
※日程が決まり次第、おもちゃ学芸員の皆様へお知らせいたします。



■そと遊び総論

おもちゃ美術館における「外遊び」の大切さとそこで活動する「そとあそび学芸員」の役割について学びます。

■外遊び実践とそこから見える効果

山遊び・里遊び・川遊びなど、さまざまな遊びを通して子どもや大人の意識にどのような変化が芽生えるのか実践を通して学びます。



■外遊びと内遊びの関連性について

室内と屋外の遊びで受ける刺激の違いや双方の関連性について学びます。

お申し込みから活動までの流れ

- 活動条件：**
- 18歳以上で人と接するのが好きで明るく元気な方。
 - おもちゃ美術館での活動を通して、檜原村の魅力の情報発信と地域活性化に貢献したい方。
 - おもちゃ美術館の目指す「多世代交流」や「国産材活用」の理念にご賛同いただける方。
 - 月2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加いただける方。
 - NPO法人 東京さとやま木香會の主旨や活動に賛同し、ご入会いただける方。
- ※赤いエプロン(ユニフォーム 3,000円)をご購入いただきます。
※毎年4月に更新となります(年会費 3,000円、NPO保険加入含む)

受講料：●無料

お申込み：●郵送、FAX、WEB申込みのいずれか(裏面参照)

- STEP1:** お申し込み 下記をご確認の上、**裏面のエントリーシートに必要事項をご記入**の上、お申し込みください。
- STEP2:** お申込み完了のご連絡
お申し込みの受付が完了しましたら、申込完了のご連絡をいたします。
- STEP3:** 受講票の送付
受講日の約2週間前に受講票の送付、当日プログラムの詳細案内、持ち物などのご連絡をさせていただきます。
- STEP4:** 講座受講・おもちゃ学芸員の資格取得
- STEP5:** 会員登録・活動開始
NPO法人 東京さとやま木香會の会員登録(年会費:3000円)のうえ、おもちゃ学芸員の活動を開始していただけます。